

# 哲学の道 だより

No.1

2022年(令和4) 1月

哲学の道保勝会 発行

電話FAX 075-761-1944

ご町内のみなさま、平素は「哲学の道保勝会」にご協力いただきありがとうございます。この度「哲学の道だより」を発行することになりました。各種団体連合会様のご理解をいただき、回覧板ルートでお伝えしてまいります。

哲学の道は、ご存じのように琵琶湖疏水分線に沿い、若王子橋から浄土寺橋(銀閣寺道交差点)までの散歩道をいいます。

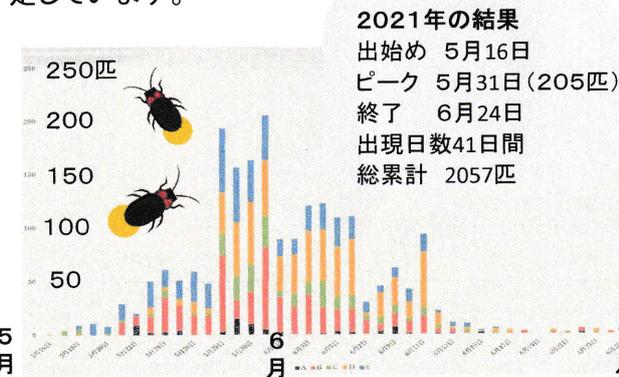
明治23年完成した琵琶湖疏水分線は、水車動力、畑の灌漑、防火、飲用水などの用途に使われました。しかし昭和40年代頃は、その役目を終え、また水も汚れていました。京都市は昭和43年に「疏水分線を埋め立てて道路にする」計画を発表。地元の住民は、守る会を作りこの計画に反対しました。当時予定されていた松ヶ崎浄水場への導水管を、疏水分線の下に通して、周辺を整備するように京都市に要望しました。その時に作られた会が「哲学の道保勝会」です。昭和45年この要望に沿って整備が始まりました。疏水分線西側の幅を80cm縮小して、口径180cmの導水管を埋設。その上を整備して桜の再植樹、敷石をして散歩できる小道が完成しました。これが今につながる「哲学の道」です。「哲学の道保勝会」は、今も哲学の道の美化や周辺環境の保全・改善などの活動を続けています。



1960年(昭和35年)頃 (哲学の道が出来る前) 元町橋から南側を撮影 遠くに弥勒院橋が見える

## 「哲学の道」のゲンジボタルは、京都市登録天然記念物に指定されています

哲学の道保勝会では、昨年「ホタル部会」を発足しました。初夏には、ホタルの出現個体数を毎日調査。秋には、疏水内のカワニナなどの調査を行いました。ホタルの幼虫は、4月頃陸に上がってサナギになります。この時期の調査を3月に予定しています。



## 「哲学の道・掃除ウォーク」

第1回は2月19日(土)13時30~15時30

集合場所は、若王子広場です

(若王子橋のとなり 駐輪のみ可能)

毎年春・秋に行っていた「一斉大掃除」に替わり今年からは、「哲学の道・掃除ウォーク」を実施します。3ヶ月に一度、各自がゴミ袋とゴミつまみをもって若王子橋から浄土寺橋までを、掃除しながら歩きます。また、環境の観察や四季折々の自然を楽しみます。ゴミ袋・ゴミつまみは会が用意します。

往復しますが、途中退場自由

申し込み不要です。

どなたでもご参加ください。

第2回は、5月21日(土)

の予定です。



白鳥通リ	浄土寺橋	西田橋	銀閣寺西橋	銀閣寺南橋	元町橋	弥勒院橋	山下橋	地蔵堂	法然院	洗心橋	第3号橋	法然院橋	安楽寺	法然院橋	浄泉天皇	榎木陵	桜橋	第2号橋	第1号橋	霊鑑寺	鹿ヶ谷道橋	桜花荘橋	大豊橋	大豊橋	宗祥文王墓	若王子橋	若王子橋	水鏡堂	永観堂	南禅寺	水路閣

回覧